



今の落ち着かなさは何でしょう？初めてのことへの戸惑いもちろんあるでしょう。想定していたことと少し違ったこともあるでしょう。新しい人との出会いの緊張感だってまだありますね。子どもの姿を見ている、合わせることに少し疲れているかな、と思う瞬間があります。そんなとき大切なことは“変えない”“もう少し進んでみる”かなと思います。新たなページを刻もうと頑張っている今日、いろいろ考えた末の4月でしたからね。でも、ガス欠になっているようなら、少し抜いてみましょう。一服は大切です。力が抜けると顔を上げることもできます。

あんずも、船は変わりませんが、乗員が子どもも大人も少し替わりました。新しい人を迎え、ちがうリズムも生まれています。でも、大切にしたい志は、微動だにしません。

一緒に汗をかきましょう！一緒に考えましょう！そして適当にさぼりましょ！

## —5月・6月の予定—

5月 9日 (木)	ドクターNの医療相談 (児・放・訪問共)
5月 17日 (金)	ST (児童)
5月 22日 (水)	地域連携日 (児童・放デイ共)
5月 31日 (金)	OT (児童)
6月 3日 (月)	ST (児童)
6月 7日 (金)	健康診断 (児童)
6月 25日 (火)	OT (児童)



## ＝お知らせ＝

### 《地域連携日について》(児童・放デイ共通)



5月22日(水)は地域連携日となります。

幼稚園や保育所、小中学校、学童保育室 数カ所へ、あんずの職員が訪問します。対象になるご家庭には事前にお知らせします。関係機関との連携の一環として、充実した時間にしていきたいと思います。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

その日の児童と放デイの支援はお休みになります。

### 《受給者証の提出について》(児童・放デイ・訪問共通)

4月をまたがった受給者証の変更や、誕生日付きでの受給者証の更新等があり、お手元に新しい受給者証が届きましたら、確認させていただく必要がありますので、早めにご提出いただけますよう、よろしくお願いいたします。

なお、ご不明な点がございましたら、遠慮なくお申し出ください。



## 《定期健康診断について》（児童）



6月7日（金）13:00～、児童の子ども達を対象に健康診断を行います。  
担当医は、櫻澤医院の茂出木先生です。

受診は必須ですが、幼稚園・保育所で健診を受けている場合は、受けないいただいても構いません。日常の健康面について、何か先生に伺いたいことがある方は、ぜひこの機会を活かしてください。

## 《ドクターNの医療相談》（児童・放デイ・訪問共通）



埼玉医大総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別の医療相談を、  
5月9日（木）14:00～16:00に行います。（一人30分・4枠）  
今回は4枠すべて埋まりましたが、今後希望される方には、順次お知らせしています。  
相談希望のある方、ご関心のある方はお申し出ください。

【年間予定】 ②9月12日（木） ③11月14日（木） ④1月16日（木）

## 《支援のねらいの説明を始めます》（児童）

今年度の支援が始まって少し時間が経ちましたので、あんずでの支援の内容や働きかけの意味について、ご説明する時間を少しずつ設けていきます。お昼の時間を予定しています。新しい方には『あんずの芽』（NO.1～40）をお配りしながら進めていきますので、  
よろしくお願ひします。



## 《『地域連携シート』の提出をお願いします》（放デイ）

昨年度までは、お子さんが利用している放課後等デイサービス事業所より配布していましたが『地域連携シート』ですが、今年度より、狭山市内の全小中学校と特別支援学校より配布されることになりました。特別支援学級、特別支援学校に在籍の児童及び、通常の学級に在籍して、通級指導教室や放課後デイサービスを利用している児童が主に対象になります。

『地域連携シート』は、ひとりの子どもが利用している学校や福祉事業所等の関係機関のつながりを強くしていくために、共通のシートにて、その子が利用している場所を、ご家庭と支援者が共有していくことを目的としています。

学校から配布された『地域連携シート』をあんずに持ってきてください。コピーして保管させていただきます。関係機関との連携に活用させていただきますので、よろしくお願ひします。みなさんも大いに活用していきましょう！

## 児童の支援あれこれ



子ども達も大人も、気持ちが落ち着かない4月でしたね。そんな中で、“ふれあい遊び”“米粉粘土”“巧技台運動”などの活動をしてきました。“ふれあい遊び”では、マットに寝転んでも緊張して力が抜けなかった子ども達が、繰り返し経験するうちに身体力が抜けて、お母さんお父さんと笑顔で楽しむ姿も見られるようになってきました。また、巧技台運動でのチームでは、大人と手をつないだり、ひとりでできたりと、子ども達それぞれですが、わたり切った時の「できた！」の表情がとてもステキでした。見ていることでも、しっかり参加しています。そして、「やりたくない」「やらない」と思いを伝えてくれることも立派な力です。

5月から、「できた!」「もっとやりたい!」「やってみようかな」につながるように活動していきたいと思います。



## 放デイのひとり言

新学期、初めての体験や新しいお友達との出会いなど、変化の多い日々が続き、不安多い一カ月だったと思います。上級生のお兄さんお姉さんは、おやつのお片付けや活動中の手本となり、頼もしい姿を見せてくれます。また、それを見て真似をしている新一年生、微笑ましい姿が見られます。日差しが強くなり、暑くなる日が増えています。場合によっては、タオルや着替えを用意していただくと幸いです。



今年度から、放デイでは 高校生の部 が始まりました。小中学生が好きな遊びをしている頃に高校生は、今まで立ち入り禁止だった2階に。「君たちとは違うんだよ」、ちょっと大人に近づいた気分でしょうか。始まりはティータイムで、学校の様子を語り合うところから始まります。そしてメインは「活動」という名から「アクション」に。人との上手な関わり方を学んだり、自分の考えや思いを言葉で伝えられるよう、ロールプレイなどに取り組みながら進めています。まだ始まったばかりですが、高校生と一緒に充実させていきたいと思っています。

### ☆お 礼☆

お気遣い、本当にありがとうございます。  
レゴブロック、ハンドソープ、ビニール袋等をいただきました。  
日々の支援に、大切にに使わせていただきます。助かります！



## 保育所等訪問支援ある日あるとき



今年度の4月は、訪問支援担当が、あんずでの支援に重点を置かせていただいたため、訪問回数が少なくなっていました。  
お待たせしてすみません。5月からの予定を順次連絡させていただいています。  
よろしくお願いします。

とはいえ、子ども達の様子も聞こえてきています。4月から幼稚園保育所がスタートした子ども達は、毎日の一瞬一瞬が初めての経験で、ようやく「こんな感じだね」が見えてきた頃でしょうか。初めてクラス替えを経験した子は、微妙な想定外に首をかしげているかもしれません。大人には見えないことでも、心は繊細ですからね。

学童保育室に入った新1年生は、4月1日からフルタイムの環境の変化が、大変だったと思います。ベテランさんも、学年がひとつ上がって…どうしているのでしょうか？

あれこれ思いを膨らませながら、訪問させていただきたいと思います。

どうぞよろしくお願いします。

### あんず書店



#### 『ねばらねばなっとう』

作：林 大林 絵：たかおゆうこ  
ひかりのくに



♪しずかなごはんのつぶのかけから～  
童謡『静かな湖畔』のメロディーに合わせて、小さななっとうちゃん達の大運動会が始まりま～す！ネバネバ系引きなっとうちゃん。一体どんな運動会になるのでしょうか？どこかの誰かさんに似た可愛いなっとうちゃんも、どこかに隠れているかもしれませんよ～！

絵本の隅々まで見てくださいね。読み終わる頃には…  
「なっとう～♪ なっとう～♪」と、つつい口ずさんじゃうこと

まちがいなしです♪

(嶋田)



やりとりのリズムが合ったとき  
最高に気持ちいいですね。